

ウクライナ経済の今後の可能性 ～IT産業を中心に～

加藤ゼミA班

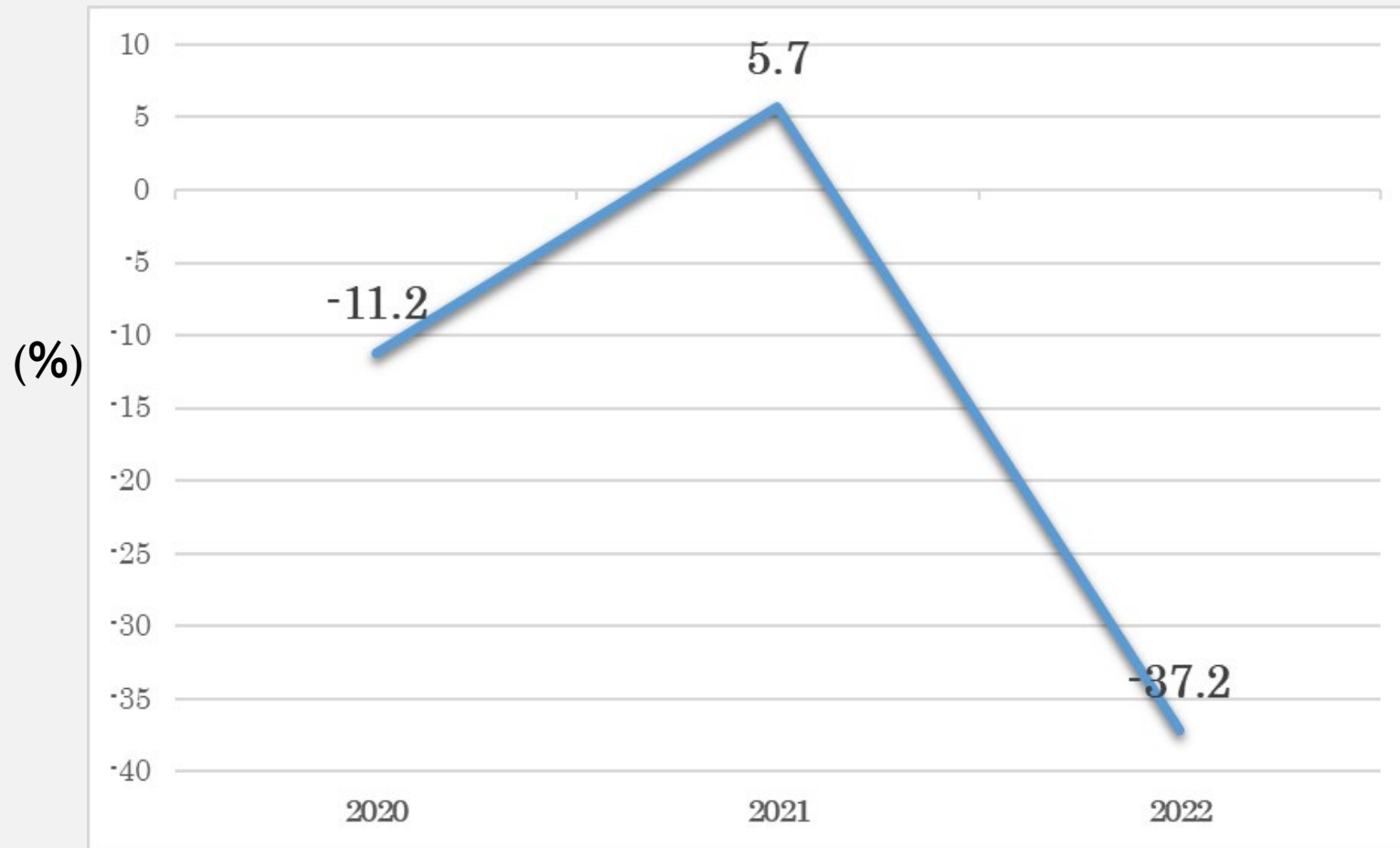
改正、小肥、常本、山田

目次(本日のメニュー🍣)

- I. はじめに
- II. ソ連解体後の政治、経済状況の展開
- III. IT産業の発展
- IV. IT企業の発展
- V. おわりに：ロシアによる侵攻の中で

I. はじめに

近年のGDP年間成長率



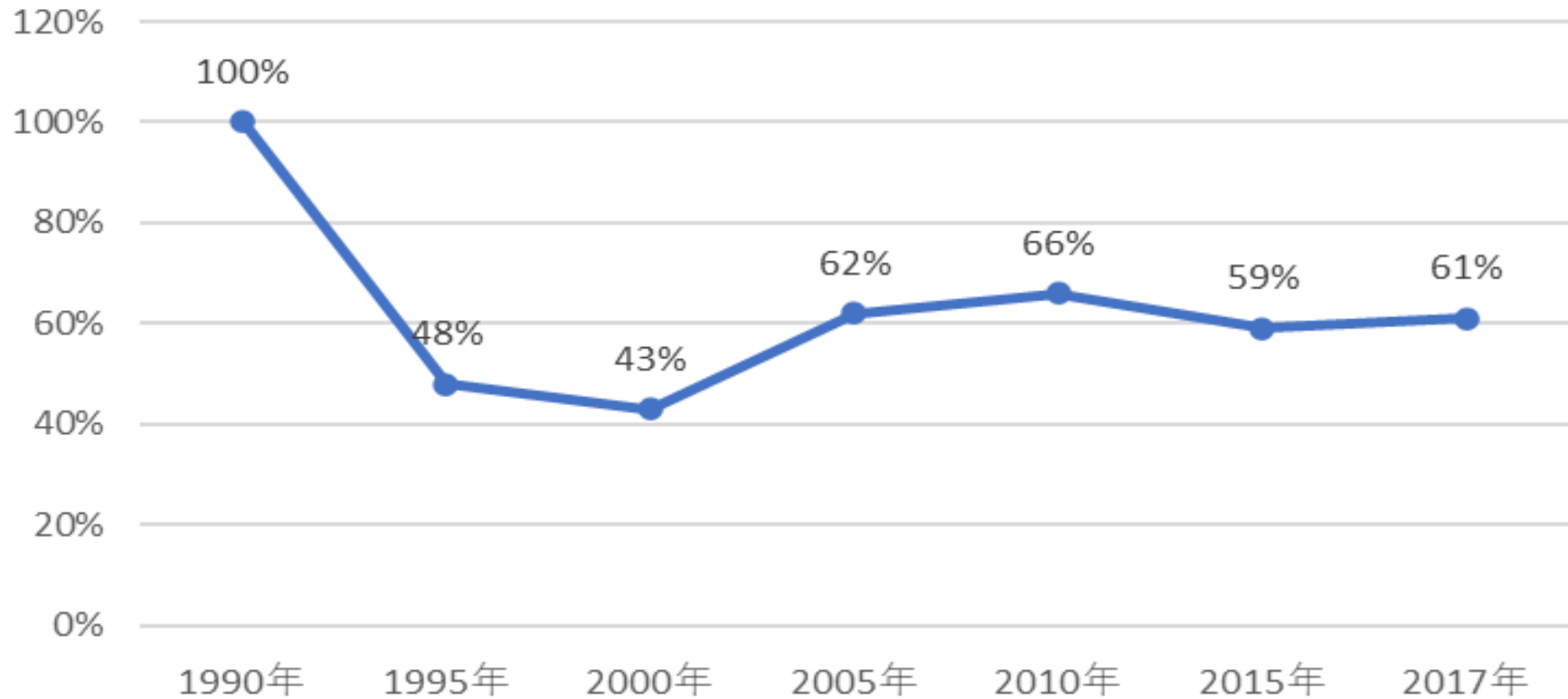
～2020年はコロナ禍～

2022年はロシア侵攻で、
農業と鉄鋼業の被害により
37.2%のマイナス予測。

Ⅱ．ソ連解体後(1991年以後)の政治、経済状況の展開

ウクライナの実質GDP水準の推移

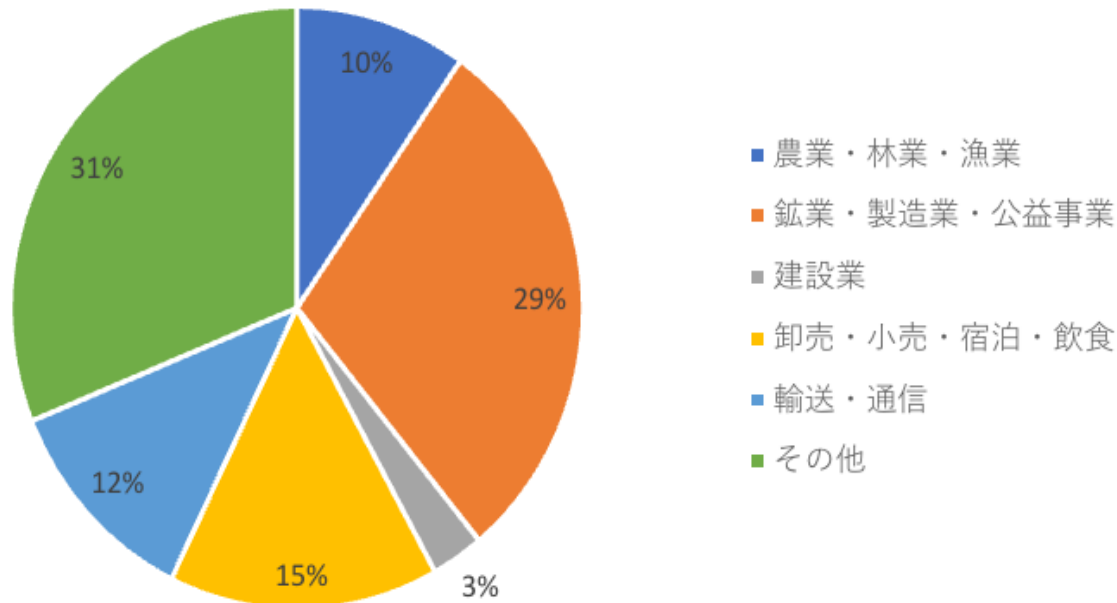
ウクライナの実質GDP水準の推移



※ソ連解体前
(1990年)を100%
とした場合、ソ連
時代から**40%**も低
下している。

GDPの産業別構成（2020年）

ウクライナ



・ **第一次産業と第二次産業**の占める割合が大きい。

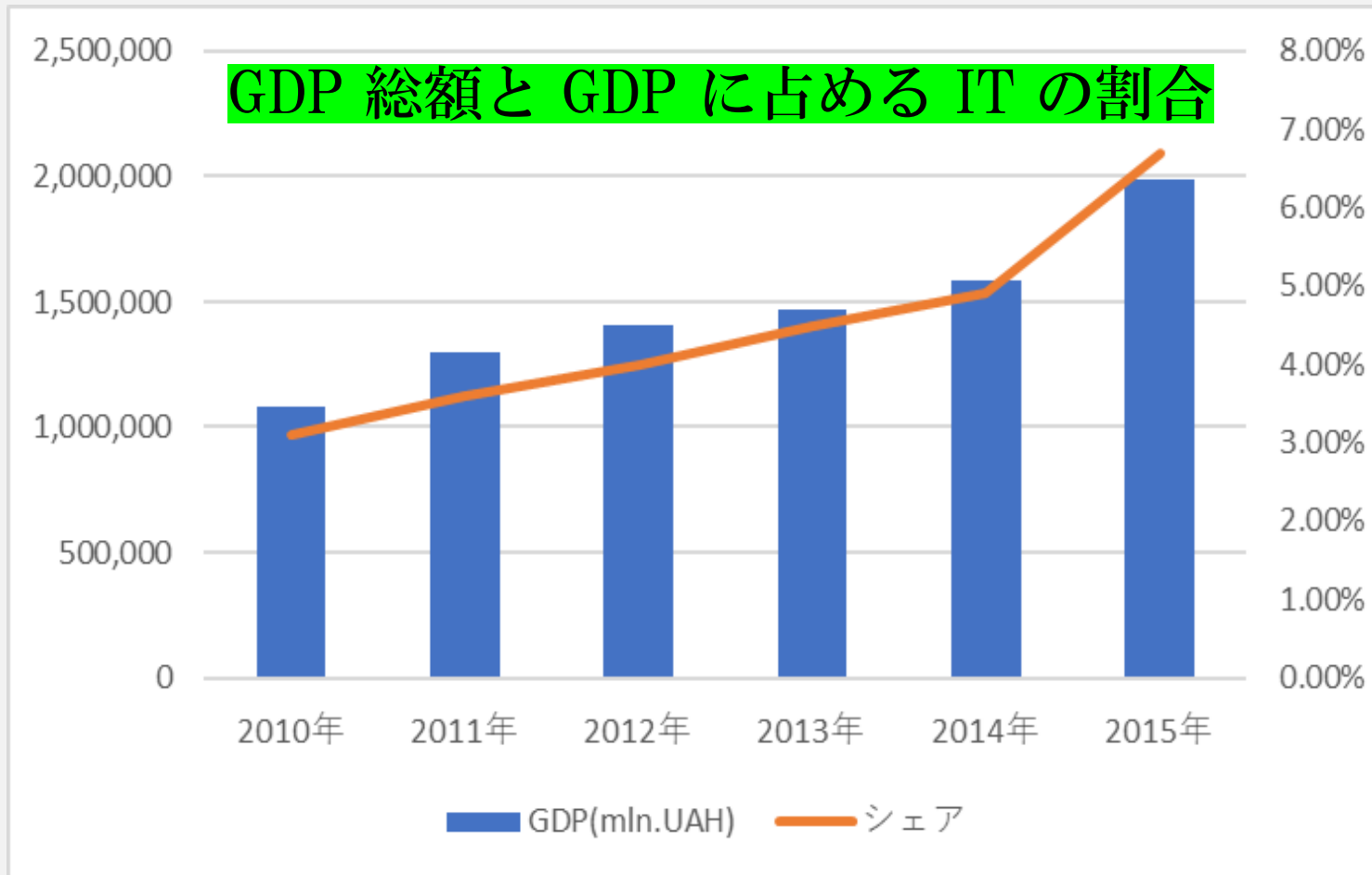
・ 伝統産業の中でも特に**農業と鉄鋼業**が優位。

★ここまでの中間まとめ★

- ・ソ連解体後のウクライナの経済状況は常に悪く、農業や鉄鋼業などの伝統産業が中心だった。
- ・ウクライナ経済にとって伝統産業は非常に重要であるが、新たな産業の発展も必要である。

Ⅲ. IT産業の発展過程

IT産業の発展



2010年～2015年で、IT産業は急速に発展し、名目GDPの成長率を上回っていた。

→ウクライナの経済・金融システムにおけるIT産業の役割が高まった。

* mln→million (100万) の略

* UAH=フリヴニャ→ウクライナの通貨単位

出典：Frolov, S., A. Hovorun, M. Ostapenko (2017).

「2018年～2020年のウクライナのデジタル社会の発展コンセプト」

(ウクライナ政府 2018年1月決定)

○デジタル化は社会を変える

中央集権的な行政管理は変化し、自由な企業や投資を創出する環境および競争環境の発展、革新的活動の発展を進める。

○社会のデジタル化の発展により、国内市場を育成しつつIT産業を発展させる。

⇒アウトソーシング中心からの進展

世界的位置づけ

➤ “World Digital Competitiveness Ranking 2021”

デジタル分野全体での競争力は、64か国中**54位**。しかし項目別では、デジタル研修・教育課程で**18位**、デジタル教育への公的支出は**11位**。

➤ 教育方針

義務教育でのデジタル教育の徹底、大学教育では実務的な教育を行い、社会人になると同時に活躍できる人材を輩出する。

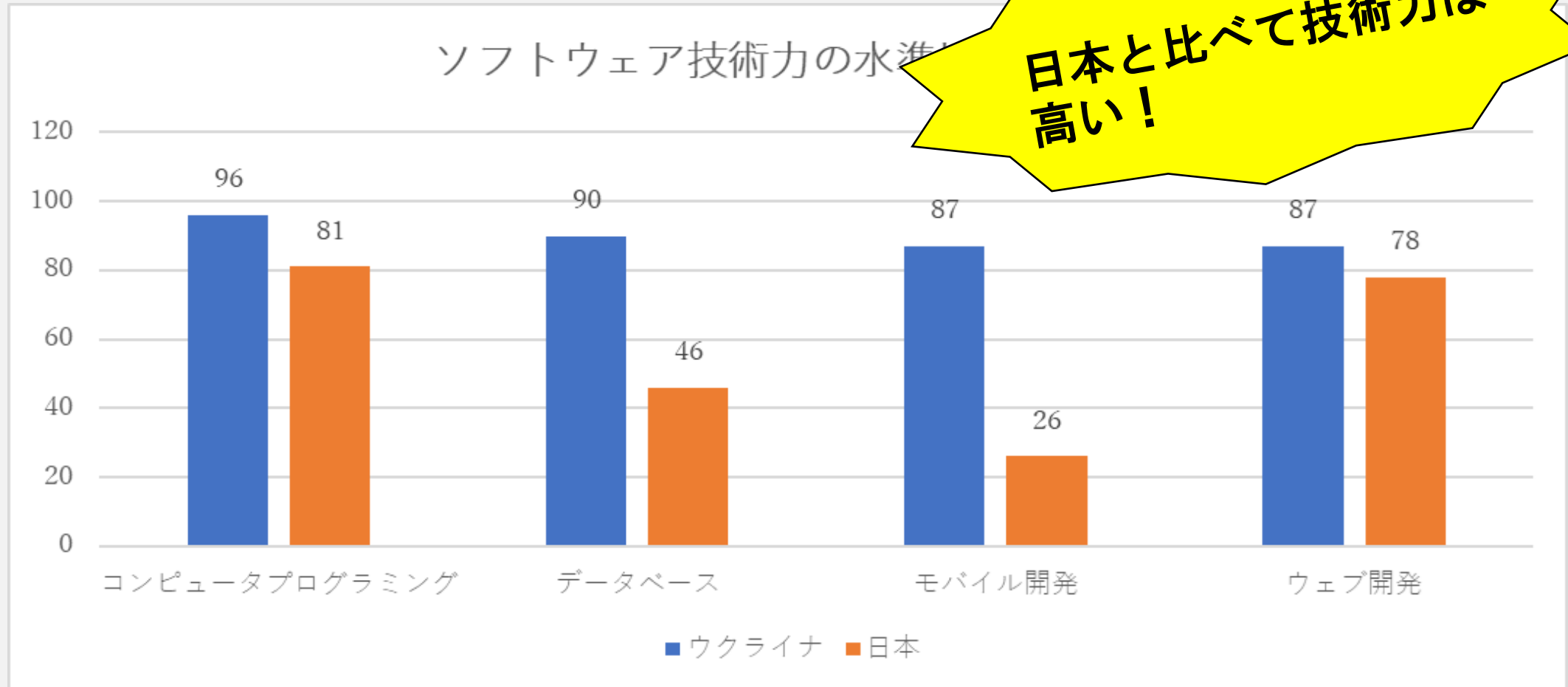
世界的位置づけ

- ソフトウェア技術力で108カ国中**8位**。
- EUの” THE DIGITAL EUROPE PROGRAM “ (DEP) により、EU加盟国は修士課程や短期専門課程の新設や、デジタル人材の受け入れ拡大をヨーロッパ全体で進めている。

	世界
1	日本
2	ベラルーシ
3	チェコ共和国
4	ハンガリー
5	シンガポール
6	ブルガリア
7	バルバドス
8	ウクライナ
9	ロシア
10	イタリア

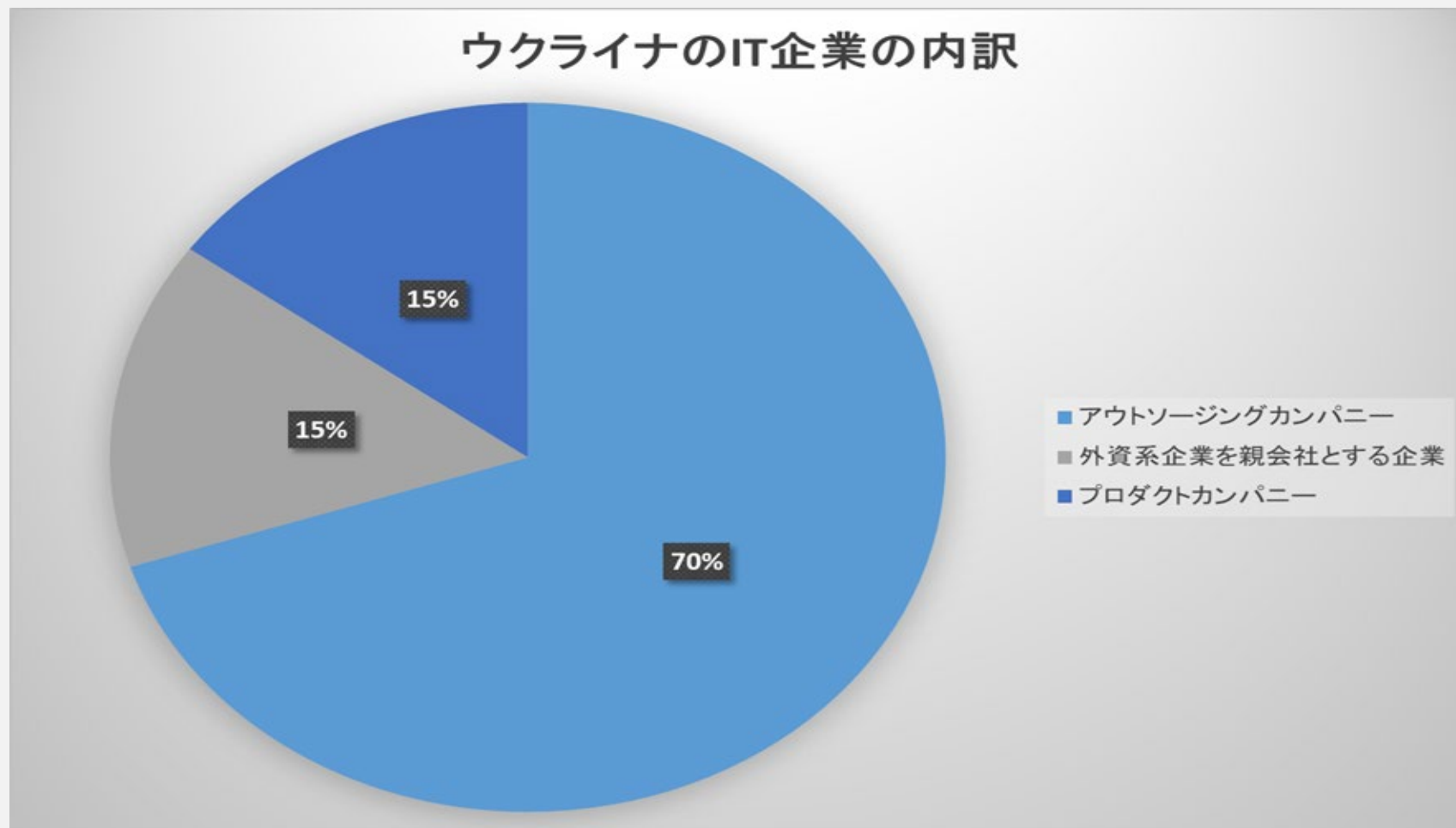
出典：Coursera “Global Skills Report 2021”

ソフトウェア技術力



IV. IT企業の現状

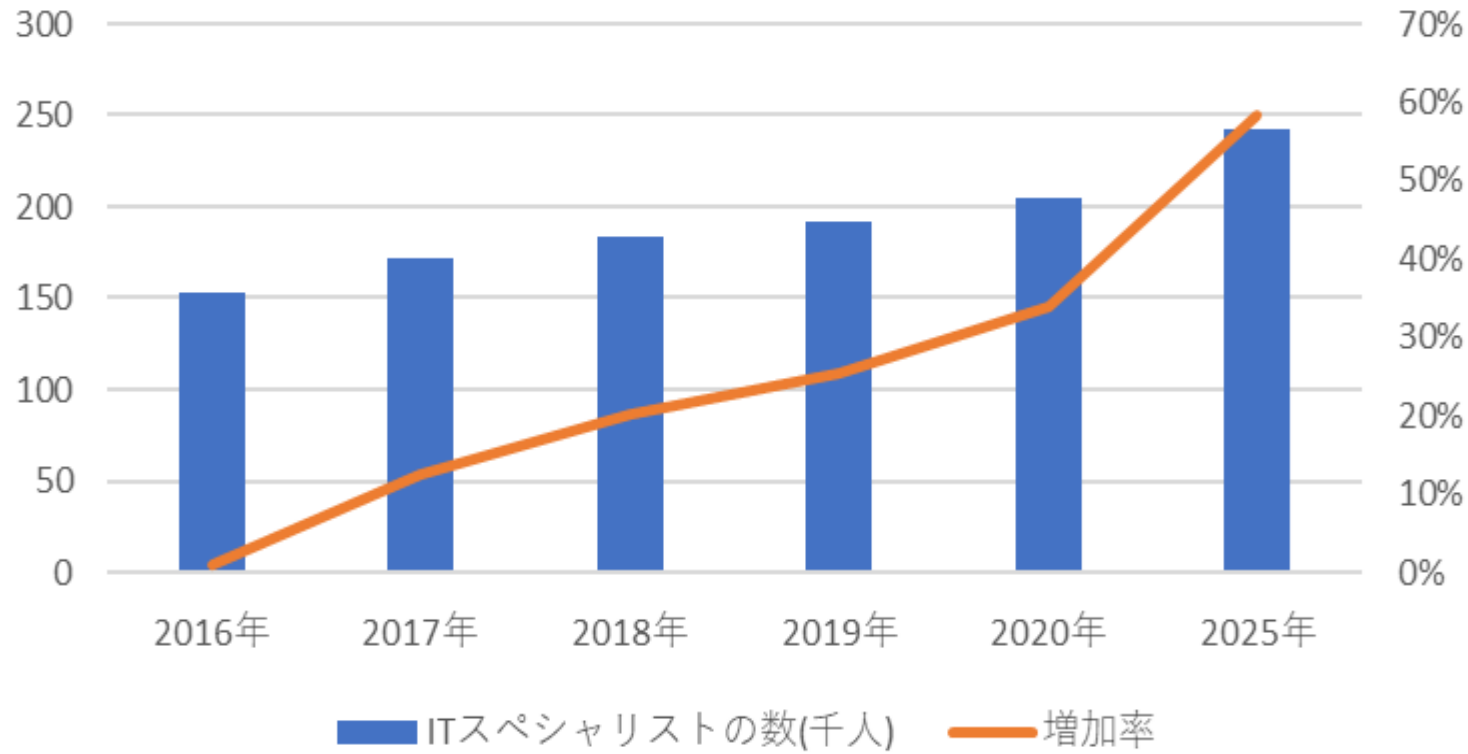
ウクライナの IT 企業の内訳



・ IT企業の特に出注アウトソーシングサービスする企業が多く、**70%**に上る。

ウクライナIT技術者人材数

ITスペシャリストの数(千人)



増加率は
約**30%**以上！

- わずか4年間で約**5万人**増加。
- 2025年には約**25万人**まで増えると予想。



ウクライナの IT 企業の事例

- ・ IAOP（国際アウトソーシング専門協会）が発表するグローバルアウトソーシング100にこの**7年間**選出。
- ・ 世界に15の拠点をもち、100名以上のデータサイエンティストを擁するR&D拠点を有する。
- ・ 日本法人eleks Japanが大日本印刷と野村総合研究所と資本提携。



V.おわりに

IT産業の現状

- **IT産業は比較的被害を受けてない。**

→海外企業との提携、海外からの支援もあり、IT産業とIT労働者も活動を続けている。

- ウクライナ西部で稼働している主な企業

→①  N-iX

②  SoftServe

IT産業の生き残りに向けて(1)



- ソフトウェア大手でドイツに本社を置く **SAP** が 4 月に立ち上げた採用サイトには、500 人超が応募。
- 日本による IT 企業の **避難民を採用する** 取り組み。
→ **生活支援 + 人材活用**

IT産業の生き残りに向けて(2)

- ソフトウェア協会など、日本のIT関連5団体の代表者がウクライナのIT関連団体へ550万円を寄付。
- 寄付金→
 - **住宅シェルターの設置**
 - **IT機器の購入**



まとめ

- ロシアによる侵攻の中でもウクライナのIT産業は生き延びている。
- 日本など海外企業もそれを支援している。

⇒ウクライナ経済の復興の手掛かりは、**IT産業**にあると言える。

参考文献

【論文】

- Frolov, S., A. Hovorun, M. Ostapenko (2017) “Prospects for the innovative development of information technology in Ukraine during economic crisis ”, Innovative Marketing, vol.13, issue 1, 2.
- IMD (2021), “WORLD COMPETITIVENESS DIGITAL RANKING 2021”.
- IT Ukraine Association (2021) IT Ukraine Report 2021.
- Zubchuk, O., D. Kireev (2019) “Development of Digital Economy as an Element of the Social Development Strategy in Ukraine”, International Journal of Economics and Financial Issues, vol.9, issue 6.
- 服部倫卓、原田義也（2018）『ウクライナを知るための65章』明石書店。

【新聞・雑誌記事】

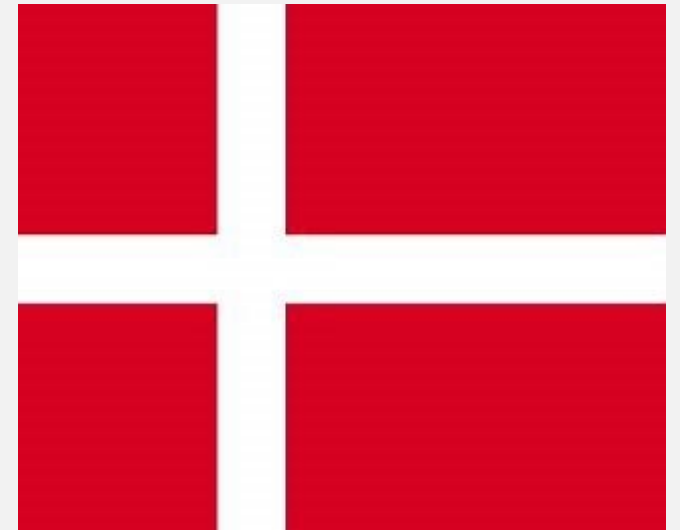
- 『日経速報ニュース』2022年4月22日, 「ウクライナ IT 技術者を支援 日本の5団体が寄付」。
- 『日本経済新聞』2022年4月17日号, 「ウクライナ避難民、企業も支援、高度人材獲得に期待も、SAP、採用サイト、日立、退避先で業務」。

【WEB サイト】

- ELEKS 「ELEKS Japan 株式会社、大日本印刷・野村総合研究所と資本提携 デザインと最新テクノロジーを融合した DX 推進のためのサービス事業を開始」
<https://eleks.com/ja/news/eleks-dai-nippon-printing-co-ltd-and-nomura-research-institute-kick-off-joint-venture-to-accelerate-dx-in-japan/>
- IAOP 「The 2022 Global Outsourcing 100」
<https://www.iaop.org/>
- JETRO（日本貿易振興機構）（2020）「知られざるウクライナ IT 産業のポテンシャル」
<https://www.jetro.go.jp/biz/areareports/2020/1fcb60ce8a07f93d.html>
- TRADING ECONOMICS “Ukraine GDP Annual Growth Rate”
<https://tradingeconomics.com/ukraine/gdp-growth>
- 国際連合（2020）「国民経済計算データベース」
<https://unstats.un.org/unsd/snaama/Index>

IT教育に力を入れるべき！？

- **デンマーク**
 - 2020年の世界電子政府ランキングで**1位**を獲得
 - **小学生から**パソコンやiPadで授業
- 3つのキーワード
 - ①「コミュニケーション」
 - ②「ツール」
 - ③「マテリアル」



IT教育におけるデメリット

- SNSでのいじめ
- ネット中毒
- 「書く勉強」離れ



○解決策

= **保護者**が鍵を握る。

→アプリの制限、子供とのコミュニケーション等